

# 光の祭り

25th ANNIVERSARY 創刊25周年記念

★hao\*企画展 2024

『ハオ』では、毎号共通のテーマを決め、新進作家たちの作品を紹介しています。窓から差し込む朝日、冬の夜空に輝く花火、ライブ会場のレーザービーム…。あたたかく、明るく、まぶしく、熱く…。「光」には未来に向けた力や希望のようなものを感じます。それぞれの分野で活動する11人の作家たちが、さまざまな「光」の手仕事で、25年目の『ハオ』を明るく彩ります。

**作品展を開催します! ハオ展 2024**

『ハオ』が誌面から飛び出し、吉祥寺のギャラリーで作品展を開催します。創刊25周年となる今年の作品テーマは「光」。手編みのニットウェアやショール、編みぐるみ等、総勢14名の作家による、本誌掲載作品がギャラリーを明るく彩ります。クリスマスプレゼントにぴったりな冬小物の販売もあります。

<日時>  
2024年12月5日(木)～12月9日(月)  
10:00～19:00(初日13:00～／最終日～16:30)

<会場>

Gallery NAGATANI ギャラリー奈谷

ギャラリー奈谷 永谷  
東京都武蔵野市吉祥寺本町1-20-1  
吉祥寺永谷シティプラザ1F  
TEL 0422-21-9325  
※お問い合わせは、ハオ編集部までお願いします。

photo / Kazuki Tachibana

MAP

五日市街道  
西友  
バーミングブリッジ  
ヨドバシカメラ  
三菱UFJ銀行  
前川陽子  
吉田駅 北口  
中央・新宿  
新宿

## 目次

## ★hao\*企画展 2024

## 光の祭り

編集部が毎号テーマを決めてお届けする新進作家たちの誌上ギャラリー。

## ● 作家を目指す人の教室

『sesssa(セッサ)』レッスンレポート 18

憧れのクリエイターさんを訪ねて

インタビュー：grand jeteさん

『sesssa(セッサ)』2025年度生募集のご案内

## ● 小さな展示室

ハオの作家たちが、それぞれのテーマでお届けする作品紹介のページ。

佐野純子の耽美人形 ② 素顔の道化師 22

佐野純子

Potential For Knitting ④ 春を待つ君のために 24

前川陽子

かずのチカラ ⑫ RED WOMAN (gilet) 26

松村 忍

## ● エッセイ

内包する光 28

きゅなはれる

参加作家募集 31

掲載作家プロフィール 32

はじめに

『ハオ』は、造形教室の生徒たちが作り始めた小さなミニコミ誌です。

『ハオ』のコンセプトは、ニット、ソーイング、クラフト分野の新進作家が自由に作品を発表できる誌上ギャラリー。

忙しい毎日の中でも何かを発信したい人、今のもの作りから1歩踏み出したい人のための本です。

誌上ギャラリーで作家たちの作品に刺激を受けたり、記事から創作や活動のヒントを見つけたら、今度はあなたも『ハオ』に参加してください。1年にひとつ。真摯に作品と向き合い、発表し、形に残す。仲間たちとの交流も、あなたのもの作りに新しい風を運んで来てくれます。

『ハオ』は中国語読みの「好(ハオ)」から名づけました。

流行や評価にとらわれないで、誰のマネでもない本当に自分の「好きなものを作る。そんなオリジナルのもの作りの豊かさを、『ハオ』は発信していきます。



### ハルシオンと朝の光 ★ IKOMAYA

早朝、東の空から朝日が庭に差し込んで来ます。目を覚ました植物たちが一斉に光合成を始め、朝露で葉っぱがキラキラと。水やりができる楽しみ。庭に来たばかりのバラ苗ハルシオンもぐんぐんと上に向かって伸びて行きます。



### 雪が降った次の日の朝の光 ★ R's.happiness\_／Rie Naito

雪が降った次の日の朝…。光が差し込み、じんわりと広がっている。庭に積もった雪の間からビオラが顔を出している。雪が降るなんて珍しい…。なんだかウキウキ、ワクワク。今日はいいことが起きそう。



hao\*

reversible



冬の花火 ★ Yuri Iizawa

『ハオ』25周年を祝して花火を…、そんな思いを込めて。澄み切った冬の夜空に色鮮やかに打ち出される光の花束。地上の雪にも反射した光のちりたち。冬だけの幻想的でクリアな光の群舞。遠くには闇から現れた連なる山景の姿。



luce del sole ★ yoko

シエスタの午後。日だまりに包まれて、光輝くその姿に見惚れる。  
凛として、前向きて、憧れの人。今でもあなたは私の光。



牛 ★ Maruchan

未確認飛行物体からの突然の光。反すうしていた草をはみながら、驚きはしたけれど、体を包む光はやさしくあたたかい。体が浮き、光に吸い込まれ、でも不安はなく。これからどこへ行くのだろう。今は草を食べるとしよう。



### 木漏れ日の Tunique ★ nocchi

晴れた日の森の中、樹々の隙間から差し込む明るい日の光。そのやさしい雰囲気と緑の美しさ、自然との調和をイメージ。動くと見え隠れする日差しの色を内側に、重なり合うさまざまな葉の緑を外側に、光と影のコントラストを表現。



## ファンタスティック・ナイト ★ KINOMAI

心踊るポップな音楽とレーザービームが交差する熱気に満ちたライブ会場へようこそ。  
暗闇を切り裂くような強くて鮮やかな光を表現しました。特別な夜に、最高の気分で踊り明かそう！



### アンティークグラス ★ and knit

長年かたわらに置いたアンティークグラス。外の明るさでグラスに光が差して、水の中で光が屈折しながら進み、曲面やガラスの底に反射して、心地良い影が映し出されている。



### 希望の薄明光線 ★ panderful world

雲間から、陽光がまるで光の柱のように放射状に地上へと降り注ぐ。どんよりとした雲の上にも、必ず輝く太陽があると思わせる。天へと誘う希望のはしご。幸福に満ちた光のある風景。



### コントラスト ★ Minori

夏の強い光が木々や植物、建物に当たるとくっきりと明暗ができる。暗いところがあるから明るいところが際立ってまぶしいくらい。いつも魅了されている光のコントラストを表現してみたいと思いました。



**アウトドアコードで楽しむ  
ロープノット**

スマホ時代には必須のショルダーストラップやハンドストラップを始め、かわいいペットの首輪やリードづくりも楽しめるコードです！

ワークショップ開催中！

**MÄRCHENART**  
メールアート株式会社  
東京都墨田区横網2-10-9 www.marchen-art.co.jp

**hao**

## 細野雅子 手編み教室 生徒募集中！

少人数、個別指導で初心者からプロの方まで、自分の好きな素材・デザインで自由に編んでいただけます。すべてのクラスを細野雅子が個別指導。文部科学省後援 編物検定の受験指導もいたします。

編み物を楽しみたい!  
好きな物を編みたい! という方に 独立開業を目指したい!  
講師・ニッターのプロ育成クラス 編み物を始めてみたい  
お子さんには

**【ベーシッククラス】 【マイスタークラス】 【小学生クラス】**

●入会金 全クラス共通 11,000円(税込) ※詳細は下記ホームページをご覧ください。

月	水	木・金・土	日
クラス	小学生	ベーシック	ベーシック
時間	16時～19時 から2時間選択	10時～12時半 または 14時半～17時	10時～12時半 または 14時半～17時
会場	自由が丘サロン	八王子アトリエ	自由が丘サロン
月謝(税込)	月2回 8,800円	月2回 11,000円／月1回 6,600円	月2回 33,000円

▼お申し込み、お問い合わせは、下記までメールでお願いします。

株式会社トリコ・ダール [info@tricots-dart.com](mailto:info@tricots-dart.com)  
 トリコ・ダールサロン 東京都目黒区自由が丘2-16-11 メイプルヒルズワン  
 トリコ・ダールアトリエ 東京都八王子市大和町3-6-20  
 ●URL <https://www.tricots-dart.com> ●Instagram tricots\_dart




星の光 ★ Maryam Butt Takako

新月の夜、空で光またたく星たちは、おしゃべりしているよう。  
目が慣れてくると、どんどん星の数が増えてきて、光の道が見えてくる。



※ポップアップストア。  
デパートなどで、数日～数週間程度の、期間限定で開設されるショップのこと。

干支や富士山といった縁起物のミニドールや造花等をたっぷり飾りつけたテコ熊手(右)。

自宅ワークショップで作るフェイスブローチ(左)。顔の土台に自由にデコレーション。「最初は清純派の顔してたのに、完成したらドラグクイーンができたことも(笑)」皆の作品をワイワイ見るのも楽しい時間だそう。



に呼ばれたのが最初。その仲間と地元でイベントをやり、マルシェに呼んだり呼ばれたり。友だちの友だちに声をかけたりして、どんどん知り合いが増えました。(笑)。

\* 私、結構「他力」が多いんです(笑)。ポップアップも、ニット作家の友人に、「一緒に出よう」と言わされたのが最初。吉祥寺のバルコだったんだけど、すこちやいけないのにパニッくって、悲しいくらいできなかつた思い出も。その後も渋谷バルコ、伊勢丹立川店等、いろんな方に呼ばれて出店しました。

#### オーダー作品について聞かせてください。

これも幼稚園のママ友に出来や誕生日にテディベアを作ったことから始まりました。そのうち「ピアノを習っているから、ピアノにちなんだ小物を持てほしい」とか、リクエストを受けるようになって。

オーダー作品は、普段自分が思いつかないことを求められるので、引き受けながら、すごく苦しみます(笑) 例えば、

それで熊手のワークショップも? 実は一昨年フランスで、母の知人のキルト作家、セシルさんのワークショップ

最近多いオーダーが竜(笑) ほかにも鶯とか、ブテラノドン、マッチョなキツクボクシング選手も作りました。納得いくまで試作も結構作ります。生み出す苦労は正直大きいですが、オーダーで一番成長させてもらっています。

#### 熊手のコラージュもされていますよね。

10年前、府中の大國魂神社の熊手に、グルーガンでちょっとデコレーションしてみたんです。バチが当たるかな、って思つたんだけど、そのタイミングでめちゃめちゃ仕事が入つたの。その話をいろんな友だちに話したら、友人たちも熊手をデコるようになって(笑) それで毎年、デコ熊手を作るようになりました。始めて3年目かな。これも友人に持ちかけられて、仲間の熊手をギャラリーに飾つて「みんなの熊手展」を開催しました。今年で7回目。だんだん数も増え、子どもから70代まで、40点以上の熊手が集まるようになりました。

を受けたんです。お家も素敵、お庭も素敵。絵本の世界みたいな中でのワークショップ。お昼には、スパークリングワインや、ご本人が絞めた鶏のお料理のフルコース。料金も3万円くらいするんだけど、全く惜しくない。もっと払いたいくらい(笑) 私と同い年のセシルさんは「めちゃめちゃカッコいい!」って、もろに影響を受けました(笑) 帰国して、ブランドを経営する友人に「あんなワークショップをしてみたい」と話したら、「一緒にやろう」ということになつて。大阪や渋谷のホテルのスイートルームに泊まって、優雅な雰囲気の中で、熊手のワークショップをやりました。友人が集客とおもてなし担当で、私がワークショップ担当。価格は少しお高めでしたが、ホテルのいいお部屋でつてことで、お客様も、遠方から来てくれたり、着物で来てくれたり、面白い人がたくさん集まってくれました。ハンドメイドの人って、特に金銭面のことに遠慮がちになっちゃう。そこは払拭した方がいいですね。実は、値段を上げる方が、作る方も買う方もお互いに幸せになるんじゃないかな。

作家を目指す人の教室「sesssa(セッサ)」レッスンレポート

## 憧れのクリエイターさんを訪ねて

「sesssa(セッサ)」2025年度生募集のご案内

構成・文・写真=松村 忍(ハオ編集部)

『ハオ』編集長松村忍主宰のもの作りの教室「sesssa(セッサ)」。1年間の「セッサ」のカリキュラムの最終レッスンは「クリエイター訪問」です。活躍中の作家さんに直接お話を聞いたドキドキのレッスンの様子をご紹介します。



KINOMAI(左) yoko(右)  
「セッサ」2期生。昨年初めてのオリジナルニット作品を「ハオ」で発表。セッサ」終了後、KINOMAIはマルシェ出展やオーダーニット、yokoはハンドメイド作家のインタビューサイトの立ち上げ。それぞれの道を歩み始めた。

grand jeté(グラントユ)／小川優紀さん  
コラージュ作家。東京都府中市在住。ドール、オブジェ、アクセサリー等、ハンドメイドとアートの中間をいく作品を制作。委託販売、オーダーメイドのほか、自宅ワークショップも開催している。



定番アクセサリーの玉ネックレスと、くちびるブローチ。人体バーツモチーフは、つけ善春さんの漫画から影響を受けているそう。

作品を作り始めたきっかけを教えてください。

母がキルト作家なので、家の中に素材がたくさんある環境で育ちました。幼い頃から絵画教室に通い、大学も油絵科。以前は個展もしていましたが、出産してからは、子どもに泣かれると、もう描けない!ってなって。布ものを作ったようになったのは、20年ほど前。長女の誕生日に布絵本を作ったのがきっかけです。「私、布だけいるじゃん」と(笑) 布は混色しながら色が豊富で、素材もいろいろ。そこを勝手に「コラージュ」と呼んでいます。コラージュって、私の中では素材を組み合わせて何かを作りあ

地元の府中市での活動も多いですよね。

府中、熱いですよ(笑) 最初の出会いは、自宅ワークショップです。レッスンに来てくれるママ友には、フラワーアレンジをやってたり、多才な人が多かった。パティシエの友人が、レストランでイベントをやることになつて、そこ

仕事をしようと思ったのはいつですか?

大学生の長男が、幼稚園に入った頃、作品画像を入れたCDと名刺を持って雑貨屋さんに営業に回りました。お店に足を運んで雰囲気を見て、いいと思ったら突撃(笑) 時代かな? めちゃめちゃアナログなんです。そこでいくつかのお店で、チャームやブローチ等を委託販売してもらうようになりました。

実家でキルト教室をしていた母の勧めで、自宅ワークショップも始めました。最初はママ友を中心。仲良くなつた人にこつそりチラシを配つたり(笑) 近所のレストランや委託中の雑貨屋さんにもチラシを置かせてもらいました。かのお店で、チャームやブローチ等を委託販売させてもらうようになりました。

きなら何作っても良かろうって(笑)

## 「sesssa(セッサ)」2025年度講習予定表

7月	6月	5月	4月
 <ul style="list-style-type: none"> <li>作品の洗練(5W1H)</li> <li>自己分析マップを作ろう</li> <li>『ハオ』作品アドバイス</li> </ul>	 <p>『ハオ』参加作家ミーティング 『ハオ』参加作家が集合し、制作予定の作品デザインを発表。作家同士の交流も。</p>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>『ハオ』募集テーマを編み地で表す</li> <li>「アイデアノート」を作ろう</li> <li>形、シルエット</li> <li>『ハオ』作品アドバイス</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>オリジナル作品とは?</li> <li>素材選びについて</li> <li>イメージを編み地で表す</li> <li>『ハオ』募集テーマを色で表す</li> </ul>
1,2,3月	11,12月	9,10月	8月
<ul style="list-style-type: none"> <li>実習…ニット雑誌の作品デザイン</li> <li>著作権について</li> <li>作り方原稿の書き方</li> <li>ポートフォリオを作る</li> <li>名刺を作る</li> <li>SNS、webの活用</li> <li>売り込み、営業</li> <li>クリエイター訪問</li> </ul> <p>『ハオ展』開催(12月初旬) ギャラリーでの実展示や、販売の経験ができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画の立て方</li> <li>実習…自分の個展を企画する</li> <li>コピーライティングの基本</li> <li>宣伝、プレスリリース・DMの作り方</li> </ul> <p>『ハオ』冊子完成(10月中旬) 見本誌10冊は、自己PRにお役立ていただけます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マーケティングの基本</li> <li>コンセプト設計</li> <li>価格設定の方法</li> <li>フォトスタイルの基本</li> </ul> <p>『ハオ』掲載作品撮影 完成作品を、モデルに着せて、カメラマンが撮影。撮影にも立ち会えます。</p>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>デッサン=感じたことを表現する</li> <li>もの作りの仕事にはどんなものがある?</li> <li>開業届と確定申告</li> </ul>

ハオ読者限定!  
2025年1月への一般募集に先駆け、入会申し込みを受け付けいたします。

## 「sesssa(セッサ)」2025年度生(限定3名)募集要項

### ●受講資格

- 20~40代の女性の方
- 『ハオ』vol.33(2025年10月発行)へ参加意思のある方
- 将来的に手芸業界で作家活動をしたい方

### ●会場

松村忍自宅アトリエ  
(東京都調布市。京王線国領駅より徒歩3分、小田急バス南国領より徒歩1分)  
※五感を磨く教室のため、オンラインレッスンはありません。

### ●日程

2025年4月~2026年3月(全22回)  
月2回 原則第2・4土曜日 10:00~12:00  
※『ハオ展』準備のため、10・11月は月1回

### ●講習料

1ヶ月 11,000円(税込)

※4~7月…44,000円 8~12月…44,000円 1~3月…33,000円を、前月末までに指定口座に振込。

※別途『ハオ』掲載料16,000円(税込)、「ハオ展」参加実費(約3,000円)が必要です。

### ●応募締め切り

2025年3月末

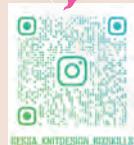
※年度途中での入会はできません。

### ●申し込み・お問い合わせ先

入会希望の方は、住所、電話番号、生年月日、手芸歴を明記の上、メールでご連絡ください。

hao.since1999@gmail.com

今年のレッスンの様子をインスタで紹介しています!



REIGA\_KNITDESIGN\_RIZUKILK



お話を伺ったのは、小川さんのご自宅のリビング。普段の制作やワークショップ、家族の食事も、全てリビングのテーブルで行う。「食事の前は大どん返しです(笑)」

時に動画で見たりします。あと、何か疑問に思った時に、とにかく量だけは作ってきたかな。どの布が一番使いやすいとか、いろんな生地で作るうちに、発見がある。量を作つて身につけていくタイプ。体育会系手芸部なんです(笑)

1日の生活スケジュールを教えてください。家事はどうしていますか?

基本、家の合間に仕事しています。濯機を回している間に何かして、お茶わん洗つて、何かして…。毎日何か縫つてます。ミシンも週5で動かす。うちのミシン、本当によく働く(笑)

午前に裁断やミシンのような、労力を使うことをやって、午後は綿を詰めたり、あまり頭を使わないことをやる。ネットフリックスでドラマを見てるうちに、いつの間にか作品ができる(笑)少年アニメが大好き。『ハイキュー!!』とか。ストーリーに入り込んで、時間を忘れて、永遠に作つていられます(笑)

ある程度見切り発車が大事かな(笑)失敗は怖いけど、機会があれば、いろいろ出てみる。どこかに照準を決めて、それに合わせて自分を仕上げていく感じ。自分もポップアップのレジは苦手だし、全く売れないマルシェもあつたけど、自分の家でチクチクやってるだけだったら何にも広がらなかつた。誘われままにとりあえず出る。そういう勢いは大事かな、と思います。

アドバイスをお願いします。

あなたも「セッサ」で学び、「ハオ」でオリジナル作品作りに挑戦しませんか? 詳しくは21ページの募集要項をご覧ください。

「セッサ」の受講後は、行動あるのみ。失敗を恐れず、挑戦し続けていきます。小川さんの魅力に引き込まれました。お話を伺ううちに、私もアドバイスを受けました。個性的なデザインの元となる発想力だけでなく、心の底から楽しい、かわいい、面白そう!という気持ちで活動する姿勢が、たくさんの人々に縁やきっかけを生み、今の小川さんの活躍につながっているのだと感じました。

お話を聞いて…

「かわいい」と言つてもらえたことが原動力になる。そんな純粋で素敵な気持ちに、感銘を受けました。

作品作りは教室等で学ばれたのですか?

今後やってみたいことはありますか?

お話を聞いて…

「かわいい」と言つてもらえたことが原動力になる。そんな純粋で素敵な気持ちに、感銘を受けました。







かずのチカラ ⑫

## RED WOMAN (gilet)

小さなものをたくさん作って  
大きなものを表現する実験です。



赤は  
凛として  
艶めいて  
熟れて  
濡れる  
大人の女の色

矢沢あい『NANA』より  
photo / Kazuki Tachibana

## 内包する光 きゅなはれる

目に汗が入る。

体中からほんとに滝のような汗。  
体のどこにこんな水分があるのだろう?

田舎暮らしの夏は、毎朝の草刈りが必須だ。

朝6時から始めるも、暑さが覆い被さる。

土に染み込んでいく汗の粒。

ああ、この感じは。

山登りのあの感覚に似ている。

学生の頃、休みといえば、よく近郊の山に登つてた。最初の胸突きの坂はほんとにキツイ。

吹き出た汗が土にしたたる。

そして、土地が私という存在を認識する。

草刈りも畠仕事もそうだ。汗が土に混ざることで、土地に私という存在を認識してもらう。

淡々と土地と交感しつつ、草をむしる。

だからか、草むしりや畠仕事、イタリア語や編み物や絵を描くなんて、淡々と積み重ねる作業は、対象と交感できて割と好きかも。

思えば、子どもの頃から不器用だった。

一発でうまくいかない。何回も繰り返して、ある時、感覺でとらえてヒュンとうまくなる。

そうそう、スキーもそうだった。

朝イチでスキー板を履いた途端、大ゴケ!

そもそもスキー靴で板の上に立てない。

腕は痛くなる。こける…。もう泣きそう。来るんじゃないかった。

「帰りたい!」状態の午後。

「あれ? 自転車みたい?」と思つたら、

ヒュン!

ストツクなしで自由自在。どこにでも行ける。

次の日は、コブも飛べるように! わーい!

1シーズンで10回も通い…、足をねんざ。じん帯を切る羽目になつた次第だ。

私もあなたも発光してるのである。

そう、不器用。でも感覺の交感ができるまで淡々と無になつて取りかかる。

絵もデザインも創作も私はそうだ。

天才的インスピレーションや才能は…ない。

頭の中で寝かせて、草取りしながら妄想し、発酵しだしてから描いていく。何枚も。

淡淡と。試行錯誤。無になつて。

そしてある時、発光する瞬間に出会う。

土地が汗で交感するかのように。

ナスが花を咲かせ、実が実るようになつと作品となる。

全て。

森羅万象は、生命という光を内包している。真っ赤なグラジオラスも、白いユリも、雑草も、艶やかな紺のナスも。

そして多分、

「なんで来たんだろう。家でクーラー効かせ、本でも読んでいたら良かつたな」とぼやく。

汗がボタボタ土に染み込む。

しばらく登ると、徐々に自分の氣や存在が、山と一体化するような感覚に包まれる。

そこからはひたすら登る。同化して山の気配の一部となり、無になるような気がする。

気づくと頂上に出る。天空の色彩が広がる。

**誌上ギャラリー 参加の流れ**

- 作品テーマ発表  
「ハオ スタッフブログ」内で、次号の募集テーマを発表します。  
<ハオスタッフブログ>  
<https://hao-since1999.blog.ss-blog.jp/>
- 3月末までに
- 作品の撮影風景。  
参加作家さんにもお手伝いいただきながら、1点1点撮影していきます。
- 参加申し込み  
右下の募集要項に沿って、お申し込みください。編集部で審査し、参加作家を決定します。  
締め切り 6/1
- 掲載料支払い  
参加作家宛てに、金額と振込先をご連絡します。
- 6月中旬
- 参加作家ミーティング  
参加作家は、制作の前に全員で集まって、情報交換会をしています。(東京都調布市)。さまざまな分野の作家が、同じテーマでどんな作品を作るのか。デザイン画を持ち寄ってのミーティングは、毎回刺激を受けたり、勉強になったり…、とっても濃い時間です。
- 各自作品制作  
締め切り 8月中旬
- 撮影、編集作業  
プロフィール等の原稿を書いていただきます。撮影のお手伝いをお願いすることもあります。
- 冊子完成!  
掲載誌(掲載料16,000円あたり10冊)をお届けします。
- 「ハオ展」開催  
掲載作品を展示するグループ展を開催します(別途、数千円程度の実費負担が必要です)。

**『ハオ』誌上ギャラリー企画展 2025 募集要項**

**●参加資格**  
ニットやソーイング、クラフトの分野で、オリジナルの作品を制作している方ならどなたでも。

**●掲載料**  
16,000円(税込)。  
上記以外に、グループ出品にあたり、別途、数千円程度の実費負担があります。予めご了承ください。

**●次号(2025年10月発行予定)の誌上ギャラリーの募集テーマ**  
は、2025年3月末までにスタッフブログ内で発表いたします。

**●申し込み締め切り**  
2025年6月1日必着

<ハオスタッフブログ>  
<https://hao-since1999.blog.ss-blog.jp/>

上記ブログにて募集テーマをご確認いただき、右記の書類を添えて、お申し込みください。

**●お申し込み方法**  
右記を同封のうえ、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、生年

月日、冊子の感想を明記し、郵便で下記までお送りください。

① 制作予定の作品のデザイン画と、作品の簡単な解説(何をイメージしたのか…等)  
② ご自身のポートフォリオ  
<応募先> 〒182-0022 東京都調布市国領町4-35-2-402 松村方 『ハオ』編集部  
※応募者多数の場合は、作品アイテムのバランスや作風を考慮して、参加者を選ばせていただきます。

●申し込み締め切り  
2025年6月1日必着

ご応募いただいた方には、6月末までに参加の可否をご連絡いたします。参加者の完成作品納品日は2025年8月中旬頃になります。

●お問い合わせ  
ご連絡先を明記のうえ、上記住所へ郵便か、メールで下記までお願いします。

hao.since1999@gmail.com

『ハオ』で作品を発表しませんか?



ニットカフェスペースで  
さらに手芸タイムを快適に。

取材・文・写真=松村 忍(ハオ編集部)

食事つきのお得な料金で手芸を楽しめる「森のこぶた」の手芸カフェ。2023年に改装したばかりのニットカフェスペースは、手芸専用の半個室タイプ。お友だちと編み物しながらお茶したい時、一人で制作に集中したい時、教室を開きたい人にもオススメです。午前10時から利用できるので、手芸の後にランチやおいしいスイーツも。手芸道具や書籍が並ぶアトリエのような空間で、自分スタイルの手芸時間を過ごしませんか?



**手芸カフェのご利用は  
お電話でご予約ください。**

**03-6699-1838**  
(担当:喜多見)

**午前10時～閉店まで**

**ご希望のコースをお選びください。**

90分	こぶたコース 1,200円	キャロットケーキ または マフィン等の焼き菓子(おまかせ) + ドリンク1杯
180分	ゆったりコース 1,850円	A: ケーキ+ドリンク2杯 または B: フード(ランチ)+ドリンク1杯
240分	のんびりコース 2,500円	フード(ランチ)+スイーツ+ドリンク2杯

\*それぞれお1人様の飲食込みの料金です(税込)。  
\*大きな音や強い臭いの出るもの、水彩画や書道のような筆洗を必要とするものはご遠慮ください。  
\*当日のキャンセルはご容赦ください(キャンセル料をいただきます)。  
\*ワークショップや教室の開催もできます。お気軽にご相談ください。



**ニットカフェ 森のこぶた**

■ 営業時間 7:00～18:00 (L.O17:30)  
■ 定休日 土・日・祝日

<https://www.morinokobuta.com>



## 編集後記

5年前のvol.27が創刊20周年。その後すぐコロナ禍となったので、あっという間に創刊25周年を迎えた気がします。

2年前に「セッサ」を開講。去年は、師であるきゆなはれる先生がいすみ市へ引っ越しました。

「セッサ」現役生、終了生たちの頼もしい成長や、私自身も、きゆな先生に頼っていた部分から、精神的に自立を求められ…。5年間、何も変わっていないようでいて、やはり着実に進化をとげているのでした。

20代きゆな先生の造形教室「夢民舎」に通い始め、仲間たちと『ハオ』を発行して25年。「自分たちの作品を本にしたい」。そんな私たちの小さな希望の種は、もの作りを愛する先輩方や友人、企業の皆さんに支えられ、根を張り、枝葉を伸ばしてきました。

趣味で楽しんでいる弓道の教本にこんな一節があります。「一輪の花も、根幹や枝から育てあげなければ花は咲かない。馥郁たる名花は長期にわたってのあらゆる手入れと努力の累積によってほころびる。それだけに名花には香氣もあり、生命もある」。的に矢をあてる結果だけにとらわれ、基本や日頃の鍛錬をおろそかにしてはいけないという話です。

もの作りも同じで、一朝一夕に納得のいく作品は作れないし、望む評価が得られるものではないと思います。今号のきゆな先生のエッセイにあったように、私たちも内包する「光」が発光し、名花を咲かせる日まで、引き続き淡々と歩みを進めていきたいと思います。

「自分らしいもの作り」を通して、創作の楽しさや豊かさを皆と分かち合える世の中になりますように…。

「いい作品といい展示」をモットーに、「ハオ」はこれからも小さな活動を続けて参ります。

ハオ編集部 松村 忍

ハオ vol.32 (2024-2025) 2024年10月15日発行

**STAFF**  
代表 松村 忍  
デザイン 松村 忍  
写真 橋一記  
モデル のぞみ、あゆ、ma-ri・ma-ru  
夢民舎代表 きゆなはれる

**発 行** ハオ編集部  
〒182-0022 東京都調布市国領町4-35-2-402

●公式ウェブサイト  
<https://hao-since1999.com>



● 作品展を開催します！

# ハオ展 2024

『ハオ』が誌面から飛び出し、吉祥寺のギャラリーで作品展を開催します。創刊25周年となる今年の作品テーマは「光」。手編みのニットウェアやショール、編みぐるみ等、総勢14名の作家による、本誌掲載作品がギャラリーを明るく彩ります。クリスマスプレゼントにぴったりな冬小物の販売もあります。

<日時>

2024年12月5日(木)～12月9日(月)  
10:00～19:00(初日13:00～／最終日～16:30)

<会場>

Gallery NAGATANI ギャラリーナガタニ

ギャラリー一永谷  
東京都武蔵野市吉祥寺本町  
1-20-1 吉祥寺永谷シティプラザ1F  
TEL 0422-21-9325

お問い合わせは、ハオ編集部  
までお願いします。



● ワンコインスポンサー募集！ ふちプレゼントつき！  
ご自宅に次号『ハオ』をお届けします。

『ハオ』では、ミニコミ誌の発行をはじめ、セミナー、作品展の企画、手芸メーカーや書籍へのデザイン提供等、もの作りをする若手作家を応援する活動をしています。編集部では、『ハオ』の活動をサポートしてくださる「ワンコインスポンサー」様を募集しています。一口500円、スポンサーになってくださいた方は、次号『ハオ』(2025年10月発行予定)を一口につき1冊、ご自宅に郵送でお届けいたします。オリジナルのささやかなプレゼントも同封いたしますので、お楽しみに！ 若手作家たちの活動を応援してくださる方、次号『ハオ』を確実に手に入れたい！ という方、ぜひサポートをお願いいたします。

<お申し込み方法>

郵便局の払込金受入票の通信欄に「ワンコインスポンサー」  
●口分(vol.33)のように、口数とご希望の『ハオ』の号数(vol.32以降)をご記入のうえ、スポンサー料(一口500円)を、郵便振込にてお支払いください。恐縮ですが振込手数料はご負担願います。住所、氏名、電話番号も忘れずにご記入ください。

口座番号：00110-5-158722

口座名称：ハオ編集部

● パックナンバー無料公開中！

バックナンバーの配布は既に終了しておりますが、vol.21以降の電子書籍版バックナンバーを、公式ウェブサイトにて全文無料で公開しています。vol.20以前の号は、印刷版を有料で販売中です。詳しくは下記をご覧ください。  
<https://hao-since1999.com/backnumber/>

hao\*企画展 2024

## R's.happiness\_／内藤里恵

(2ページ)

かぎ針編み小物、布小物を作っています。編み物は毎日するほど、どハマリ！ 初の『ハオ』参加、楽しすぎます！！

instagram : rs.happiness\_



## IKOMAYA

(3ページ)

実はロザリアンで、バラを育てています。現在46本。もう、これ以上増やせない予感。



## 飯澤ゆり

(4ページ)

昨年、人生初の骨折(かかと)。入院中暇で靴下を編んだら「沼」にハマりました。遅れてやって来たソックニッター爆誕！



## まるちゃん

(6ページ)

ニット作家。自分の感覚を大切にして、色合わせを楽しんで作っています。



## Yoko

(7ページ)

ニット3年目。念願の作家さん紹介アカウントを立ち上げました！ ゼひご覧ください。

instagram : creator\_interview



小さな展示室

## 佐野純子 佐野純子の耽美人形 (22ページ)

人形作家。著書に『左利きさんのためのはじめてのかぎ針編み』『左利きさんのためのはじめての棒針編み』(日東書院本社)。



instagram : junna414funnydolls

## 前川陽子

Potential For Knitting (24ページ)

系編み作家。普段は会社員として働きながら『ハオ』を中心に活動しています。いずれまた個展を開きたい。

instagram : hyokoane



## nocchi

(8ページ)

surfing、knitting、お絵描き、beerが大好き！

instagram : nocchi\_nocchi\_knit



## KINOMAI

(10ページ)

オリジナルニットを制作・販売しています。冬も明るい色のニットを着て出かけたいなー。

instagram : kinomai\_knit



## and knit

(12ページ)

体型の変化に沿ったニット制作ができるようになりたくて。そう考えて勉強中です。

instagram : tukihahigashini



## Minori

(14ページ)

もっともっと編みも糸も表現をしていきたいです。

instagram : mino\_knit  
yomoyarn



## panderful world

(15ページ)

北海道に移住してから初の作品を仕上げました。夏は草刈り、冬は雪かき。夢は羊飼い！

instagram : panderfulworld



## まりあむばっと 尚子 (16ページ)

編み物作家・講師。編み物で世界平和。普段使いのアートな編み物で、笑顔が増え、幸せが広がるあたたかい世界。

instagram : butt\_maryam2940

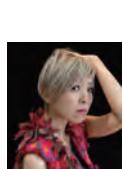


## 松村 忍

かずのチカラ (26ページ)

デザイナー・クラフト作家。本誌『ハオ』代表。自宅にて、作家を目指す人の教室「sessaj」、子ども手芸教室を主宰。監修本に『新版 棒針編み団ったときに聞く本』(新星出版社)等。

instagram : shinobumatsumura



## きゅなはれる

内包する光 (28ページ)

遊び心のあるスローライフが信条のデザイナー。造形教室「夢民舎」を主宰。『かぎ針1本あれば……』(文化出版局)等著書多数。

http://fieldnote.sblo.jp/

